

バスケットボール各大会感染防止対策マニュアル

(一社) 千葉県バスケットボール協会

- ① 大会は、原則、無観客で実施する。
- ② 大会参加者（選手、スタッフ、役員、審判）は、試合当日まで体調管理に努め、健康チェックシートに当てはまる症状がある（あった）場合は参加を見合わせる。
- ③ 入館の際は、体調を確認し、健康チェックシートに記入をしてチームごとに入館する。入館の際、チーム責任者は健康チェックシートを受付に提出し、確認を受けること。健康チェックシートは各チームで1ヶ月間保管し、大会主催者から提示を求められたときは速やかに対応できるように準備をしておく。
- ④ 体育館への入館時間は、自チームの試合開始時間の1時間前からとする。ただし、第1試合のＴＯとランニングスコアを担当するチームは、第1試合の1時間前から入館可能とする。
- ⑤ 下足はシューズケース等を用意し、各自で管理すること。
- ⑥ 体育館内ではマスクを着用し、こまめな手洗いや手指消毒を実施すること。消毒液は主催者側で用意するが、各チームでも準備することが望ましい。
- ⑦ 試合以外の場面では、他の参加者とのソーシャルディスタンスを確保する。
- ⑧ 試合中は、当該2チーム、審判員及び補助役員と最小限の大会役員のための体育館入場を認める。
- ⑨ 試合終了後は、ベンチ・得点板・ＴＯ機材・モップ等の消毒が完了し、前試合のチームが退出後に次チームが入場すること。（ベンチの消毒は使用したチームで行う。）
- ⑩ 試合は定刻での開始を原則とする。前の試合が遅れ、定刻での開始が難しい場合には、30分のアップ時間を確保する。前の試合のハーフタイムのコートでのアップは、密を避けるために実施しない。
- ⑪ 試合に出場する選手は、手指消毒を行いコートに入り、交代でベンチに戻る場合も消毒を行う。
- ⑫ ベンチメンバーは原則マスクを着用し、声援は最小限とする。交代でベンチに戻ってきた際は、呼吸が整い次第、マスクを着用する。（マスクを外しているときは声を出さないこと。）
- ⑬ ベンチスタッフもマスクを着用し、応援や指示をすること。（外したり、ずらしたりしない。）
- ⑭ 各チームで、選手同士がドリンクボトルの共有をしないように徹底する。
- ⑮ ＴＯやランニングスコア、コートキーパーもマスクを着用する。また、ＴＯで使用する筆記用具は各自で準備する。
- ⑯ 体育館及び更衣室の換気を十分に行う。更衣室については、三密とならないよう人数を調整して使用すること。
- ⑰ ゴミの持ち帰りを徹底し、会場内のゴミ箱は一切使用しない。
- ⑱ 試合やＴＯ終了後は、速やかに退館すること。
- ⑲ 大会役員は、定期的に会場内を巡回し、複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）についてはこまめに消毒する。また、最終試合終了後は、会場内の消毒を行う。
- ⑳ 試合終了後や大会終了後に、発熱等の体調不良者や新型コロナウイルス感染症の陽性者が出た場合は、速やかに大会本部に連絡をする。

安心、安全な大会運営のために、ご協力をお願いいたします。